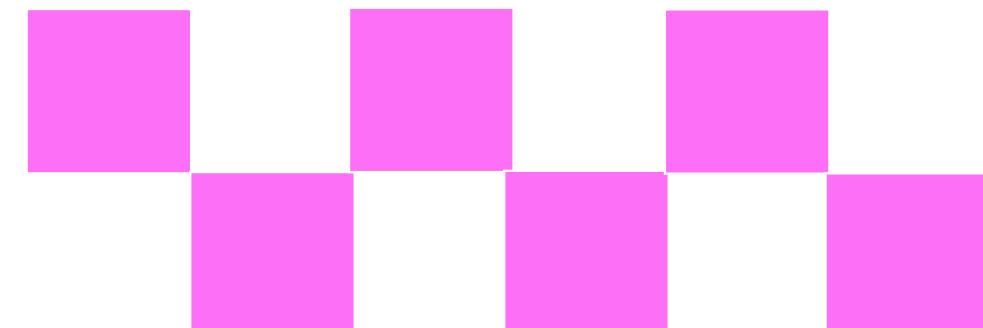


# 株式会社 万葉福祉会の 取り組みについて



株式会社 万葉福祉会  
代表取締役 山田朝日

# ■取り組んでいる社会課題

## 事業内容について

- ①自宅や在宅で最期の時を過ごす事ができない
- ②医療的ケアを受けながら、入居できる老人ホームが少ない  
※訪問看護事業所で24時間体制の事業所が少ない
- ③スキルの高い介護事業所が少ない

## 福利厚生について

- ①子育てをしながら、働きやすい職場が少ない
- ②自由に休みを取る事ができない
- ③できるだけ、ライフスタイルに合わせて働きたい

# ■社会課題解決のためのビジネスモデル

- ①多棟化経営（4棟）におけるスケールメリットを生かす
- ②看護師が価値役できる職場環境を作る
- ③看護師のセカンドキャリアも含めた活躍できる役割と場づくり
- ④休みを取りやすくする
- ⑤事業場単体ではなく、法人全体でカバーしあう勤務作成
- ⑥子育て世代の勤務時間は柔軟に設定
- ⑦夜勤者の負担（精神・肉体）を減らし、定着率を上げる

# ■施設入居者層について

## ①平均介護度

3・5 ~ 3・8 (101床平均)

## ②経管栄養の入居者

5名 ~ 10名 (撫子・花桜・竜胆)

## ③バイタルモニター

セントラル (撫子・竜胆)

モニターのみ (万葉・花桜)

# ハイブリッド型経営

人生働く事を目的とした集団



燃える集団

臨床研究軍団

経営の中心は人

実現にはある程度のスケールメリットが必要。

- ・働く事は、目的達成の手段的ワーカー
- ・子育て世代など



新たな企  
業価値

ワークライフ  
バランス

仕組み作り

企業としての付  
加価値を作り、  
生産効率を高め  
ることで達成

令和6年12月

万葉福祉会 事業概要

万葉の里 (21床) 介護1名  
水島町



## 万葉福祉会 夜勤の配置と仕組み

万葉の里・撫子は  
徒歩30秒の隣接です。



撫子 (29床) 介護1名・看護1名 計2  
名

水島町

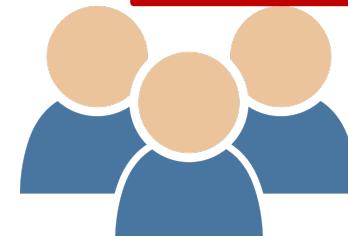
車で7分

竜胆 (29床) 介護1名・看護1名 計2  
名

中北町



オンコール看護師



花桜 (21床)  
介護1名・看護1名  
計2名  
郡築2番町

車で7分

4施設 100名程度のご利用者を7名で夜勤します。

介護士4名・准看護師・看護師3名です。

24時間看護師が常駐する環境です。

その他に、オンコールの看護師1名います。

医療的ケアなどが必要な方には、主治医と相談し生体バイタルモニターが  
ありますので、ご利用者の異変にはすぐきづくことができます。

万葉福祉会 事業概要

# ■ 取り組み（サービス）

## ①医療的ケアの取り組み

→ 3施設で展開（内、2施設からは外訪問に出ている）

## ②20床代で2名夜勤の実現

→24時間介護・看護を行う

→4棟（101床）で7名夜勤の実現（看護3名・介護4名）

## ③決してご利用者は断らない

→入居・外部の相談は断らない

## ④相談→入居までをスムーズに

→専門・相談員を配置

その後の意思決定プロセスを明確化

# 会議などのルーティン

- ①代表者が参加する会議 2回のみ
  - 1・上長会 (月初: 1時間) 18:00~  
目的: 売上報告 など
  - 2・勤務表会議 (月末: 90分) 10:00~  
目的: 4施設、厨房の勤務の確認すり合わせ

- ②その他会議
  - 全体会: 1回あたり 60名の会議
  - 介護看護研修会
  - 各種委員会

# ■ 情報の共有方法

①会社全体

共有フォルダを使う

→施設ごとのデスクトップPCに入れる

②入居情報

→入居相談員から、入居属性を判断し全体の責任者へ

③会社情報

→代表→上長（会議）→全体へ（フォルダや掲示など）

④年間スケジュールなど

⑤全体申し送りは行っていない

# 社会課題に取り組む動機

## 介護サービスについて

- ①行政主導では解決できない
- ②介護保険を運用するのは保険者で、サービスを提供するのは民間事業者（社会福祉法人・医療法人・営利法人等）
- ③介護事業で働く看護師の確保は非常に困難
- ④少子高齢化の問題は政策の問題ではなく、企業の理解のなさの問題
- ⑤働き方の多様化で解決する事ができる